

令和3年2月

「骨塩定量検査報告書」変更のお知らせ

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、このたび標記報告書につきまして内容を変更させていただくこととなりましたので、ご案内申し上げます。

何卒ご了承賜りますようお願い申し上げます。

敬具

(記)

■ 変更期日 令和3年4月1日(木) 受付分より

■ 変更内容

変更箇所	新	旧	備考
用紙サイズ	A4 (210mm×297mm)	専用 (350mm×254mm)	
報告様式	《裏面参照》 ・医療機関用, 受診者用 共通	《現行報告書参照》 ・左面: 医療機関用 ・右面: 受診者用	※

※ 裏面の新「骨塩定量検査報告書」を参照の上、2部以上の発行をご希望される際にはお申し付けください。

No. 21-04

■ 新「骨塩定量検査報告書」の見本(縮小して掲載しております)

骨塩定量検査報告書

受付No. 999999999

コード	00 00 00000	施設名	見本病院			撮影日	04 月 01 日 時
氏名	ミホ ハナコ		男・女	外・内	病棟	受付日	R03 年 04 月 01 日
生年月日	S21 年 09 月 07 日生	年齢	74才	診療科目		報告日	R03 年 04 月 02 日
カルテNo.	12345678	保険	透析	妊娠	週	ミホDR	

撮影日	H29. 10. 31	H30. 11. 11	R01. 11. 16	R02. 12. 01	R03. 04. 01
骨密度[m-BMD]	1.99	1.89	1.90	1.83	1.79
骨量[対若年比](%) ^{注1}	69.4	65.9	66.3	63.8	62.5
対年齢比(%) ^{注2}	91.6	87.0	87.4	84.2	82.4
MCI	0.314	0.326	0.323	0.332	0.316
左・右	左	左	左	左	左

再検済み

注1：20～44歳の平均値(YAM)との比較です。 注2：年齢における基準値(平均値)との比較です。

今回測定値

時系列データ

年齢別基準値

男性 女性

要注意水準(YAM80%値)

男性 2.387 女性 2.291

危険水準(YAM70%値)

男性 2.089 女性 2.005

骨量	判定	
	骨折なし	骨折あり
YAMの80%	正常	正常
YAMの70超～80未満%		骨粗しょう症
★ YAMの70以下%	骨粗しょう症	骨粗しょう症

現在の骨の状態

骨量が減少しています。骨粗鬆症の疑いがありますので、カルシウムとビタミンDを多く含む食品をとるとともに、転倒などによる骨折には十分注意してください。

次回の検査は R03 年 08 月頃をおすすめします。

男性 骨量(%) = $\frac{\text{患者の骨密度}}{\text{男性YAM: 2.984}}$ 女性 骨量(%) = $\frac{\text{患者の骨密度}}{\text{女性YAM: 2.864}}$

※YAM：若年成人(20～44歳)の平均値

原発性骨粗しょう症診断基準 (2012年度改訂版より)

CRC

SINCE 1967

検査責任者： 中野